

2015年度 北海道大学地域経済経営ネットワーク研究センター（REBN） シンポジウム 共催：北海道大学観光学高等研究センター（CATS）

テーマ：北海道の観光と地域振興 - インバウンド観光の先に見えるもの -

【要旨】

北海道は、豊かな自然、冷涼な夏、ウィンタースポーツを楽しめる環境など、観光地としての資源に恵まれています。しかし、まだそれを活かしていません。現在は、アジアを中心とする海外からの観光客（インバウンド需要）急拡大への対応に追われていますが、供給能力の限界や需要の変動・不確実性を考えると、高付加価値化、多様化を進めていかなければ、長期的に観光によって地域活性化を続けていくことはできません。

今回のシンポジウムでは、長年、観光競争力の高いスイスで観光事業や観光政策に携わってこられ、また日本各地で様々な観光政策や地域活性化を支援されてこられた山田桂一郎氏と、中国出身ながら北海道の自然あふれる暮らしに魅せられて北海道で起業し、北海道の魅力を海外に発信し、インバウンド観光の発展に力を尽くされている張相律氏を講師としてお迎えします。お二人には、北海道の各地域がどのように地域の魅力を磨き上げ、自らのライフスタイルをより豊かにしながら、国内外の人々を引き付け、地域の生き残りや発展に繋げていくかについて、主に観光の視点からご講演、議論いただきます。

プログラム

会場 北海道大学 人文社会科学総合教育研究棟 W103

日時 11月21日(土) 13時～16時(12時30分開場)

13:00～13:05 開会のあいさつ、講師紹介

13:05～14:05 講演 張相律氏

「北海道におけるインバウンドビジネスのチャンス」

14:05～15:00 講演 山田桂一郎氏

「世界から選ばれ続ける地域とは」

15:00～15:10 休憩(10分)

15:10～16:00 パネルディスカッション

パネリスト 張相律氏、山田桂一郎氏、小林英俊 客員教授

コーディネーター 町野和夫 教授

16:00～ 閉会のあいさつ

参加自由・無料

講師・パネルディスカッションの参加者

張相律(チョー・ソウリツ (株)北海道チャイナワーク 社長, (株)プレミアム北海道 社長)

略歴: 1971年中国ハルビン市生まれ。99年北海道大学大学院工学研究科修士課程(建築)修了。卒業後幅広い人脈を生かして1999年12月(株)北海道チャイナワークを設立し、通訳、翻訳、語学講座、中国ビジネスのコンサルティング、外国人観光客の受入れサポートなど幅広い国際ビジネスを展開。今年、世界の富裕層へ向けて新たな旅行会社(株)プレミアム北海道を創設した。

講演内容: 北海道の観光産業の高付加価値化を道内の関連産業全体で取り組む仕組みを作ることが急務です。富裕層をターゲットにすることは、ピラミッドの頂点向けのサービスが必要になります。それがあつて、次のランク以下の裾野も広がります。北海道が受け入れられる観光客の数には限りがあるので、高付加価値化は必要な方向です。それが地域振興、北海道の経済活動に大きな役割を果たすと考えています。

山田 桂一郎（ヤマダ ケイチロウ 政府認定 観光カリスマ，JTIC. SWISS 代表，北海道大学観光学高等研究センター客員准教授）

略歴：1965 年三重県津市生まれ。ツエルマツト観光局日本人対応インフォメーション，セールスプロモーション担当を経て JTIC.SWISS を設立。現在は海外におけるマーケティング等の経験を活かし「世界のトップレベルの観光ノウハウを各地に広めるカリスマ」として，国内各地の地域振興・再生のコンサルタントとして多方面で活動中の国交省・農水省・内閣府認定の観光カリスマである。NPO 法人コンパス地域経営支援ネットワーク研究員，和歌山大学産業連携研究支援センター客員教授，内閣府官房地域活性化伝道師，総務省地域力創造アドバイザー，環境省環境カウンセラー等。

講演内容：長年携わってきたスイスと欧州での観光マネジメントをベースに，何度でも来て頂くための「観光」とは何かを問います。「観光」とは地域の真の豊かさを住民とお客様が共有し，双方が幸せを感じる「感幸」です。そのためには自分たちの地域を豊かにするための経営と持続可能な社会の創造が重要となります。地域における人材の育成，世界の富裕層の取り込みなど具体的に提言していきます。

小林 英俊（コバヤシ ヒデトシ 北海道大学観光学高等研究センター 客員教授）

略歴：1949 年兵庫生まれ。東京大学農学部卒業後，観光の実践と研究のために（株）JTB に入社。海外旅行支店長を経て，観光マーケティング部長として旅行市場の調査分析に従事。その後（財）日本交通公社の理事として各地の観光振興計画に関わる。WTO などの国際会議での講演多数。フランス政府をはじめ豪州や NZ 観光局の国際アドバイザー，政府の委員会委員などを歴任。

町野 和夫（マチノ カズオ 北海道大学大学院経済学研究科 地域経済経営ネットワーク研究センター長）

略歴：1957 年鹿児島生まれ。京都大学経済学部卒業。三菱総合研究所を経て，米国ノースキャロライナ大学チャペルヒル校で Ph.D. 1995 年より北海道大学。専門はゲーム理論。

後援

北海道，札幌市，日本政策投資銀行，北洋銀行，北海道観光振興機構